

「兜太・産土の会」会員募集

♪～俳句(HAIKU)の里を訪ねてみれば

兜太生家に句碑がたつ ～♪

1 「兜太・産土の会」の成り立ち

◆この会は9月23日に皆野町で行われていた「金子兜太の誕生祝う会」の句碑巡りガイドのボランティアの仲間が何度かの呼びかけをし、平成29年12月20日に7人が集まり結成されました。ご親族を通して、この会の趣旨と、「兜太」の名前を使うことを了承いただいていたのですが、平成30年2月3日に、熊谷の自宅への訪問が叶い、2時間ほどの貴重な時間を割いていただきました。◆話の後半、左手で作った輪から出した右手をすぼめ、こんな例え話をされました。「蛇が頭を穴からだし、産土の地秩父の方を向いている。これからどこに移ろうかずっとずっと思案している。そこに、産土の会の発足と壺春堂の保存の話聞いた。これでやっと次の新しい穴を見つけられたところだ」◆兜太さんは、熊谷に転居以来、特に晩年は、産土の地である秩父や皆野町のことを気にされていました。まさにこの蛇は、兜太さん本人の気持ちをその時即興で表現したものでありましょう。そのような話をする時の兜太さんは、子どものように本当に嬉しそうな顔をされていました。その三日後、体調を崩され再入院をし、2月20日に98歳で返らぬ人となりました。「産土の会」にメッセージを残してくれたことに、感謝の意を示したいと思います。

2 今後の活動について

- (1) 月1回の例会+ワークショップを行う予定です。
- (2) ワークショップとして予定されていること
 - ① 壺春堂の場所や庭を生かすイベント(こども句会、一日カフェ、対談等)
 - ② 壺春堂の保存(修繕や掃除) ③句碑巡りとガイドの養成
- (3) 課題として
 - ① 会員募集の方法 ②会の位置づけ(法人化) ③事務局の整備
 - ④資金集め(クラウドファンディング、会費、賛助会費、寄付等)
 - ⑤会員への連絡方法 ⑥登録文化財の申請 ⑦タイムスケジュール作成

3 会員募集中

会員希望、または共にワークショップに参加していただける方は、下記のメール宛に「産土の会・参加希望」と題して、お名前と、電話、メールアドレスなどをお伝えいただくと助かります。ご連絡差し上げます。

◎連絡先(発起人): Facebook「兜太・産土の会」

高橋靖史 090-8496-1638

〒362-0071 上尾市井戸木2-43-22 tannpopo-net@jcom.home.ne.jp

蛇穴を出て戸を敲く壺春堂(H30.2.24の例会にて)